

三田市議会市民との意見交換会 実施報告書

意見交換会名	三田市議会報告会 お聞かせください“みなさんの声”	班名	1班
開催日時	令和4年4月23日(土)午後2時～午後3時15分		
開催場所	市役所6階 委員会室		
出席議員	(班長)松岡 (副班長・司会)小杉 出席議員:福田(秀)、長尾、肥後、小山、木村		
参加人数	6人		
実施概要 (テーマ・報告 内容・進行等)	◆議会報告 ①令和4年度予算審査報告 ②意見・提案に係る議会見解報告 ◆意見交換 ・予算審査報告について ・事前提出意見・提案について ・その他意見について		
主な意見・ 要望・提案 (意見交換の 内容)	【事前提出意見・提案についての議会見解】 Q・キッピーモールにあった三田阪急閉店後テナントが空いているが、今後の市の見解は。 ・三田駅前Cブロック地区第一種市街地再開発事業の予算額は。 ・駅前のメインストリートと呼ばれるような街並みができるのか。 A・キッピーモールについては、テナント誘致を含め三田地域振興(株)が担っている。次期テナント出店に合わせ令和4年3月より内装工事に着手しており、先日の新聞報道であったとおり、有名コーヒーショップの出店が決まったが、他のテナントについては商業戦略の事情も配慮し、しかるべき時期に発表される。 ・Cブロック地区再開発事業は地元の地権者によるCブロック地区市街地再開発組合が施行している。県知事の認可を得た事業計画では約250億円。このうち、都市計画道路整備費用の約23億円は三田市が負担する。残りの約227億円が建物整備に係る費用となるが、このうち約160億円は再開発組合の自己財源で、残りの67億円が兵庫県と三田市で1/2ずつ負担する補助金である。よって、市の負担金は約57億円となるが、その約1/2は国の交付金が財源となるので、実質の市の負担は約28.5億円となる。 ・駅前通りに面した再開発事業では、7mの壁面後退線を都市計画で定め、ゆとりある歩行者空間の整備を進め、延長130m、幅30mのシンボル道路が完成する予定である。三田市既成市街地景観計画で三田駅前地区に個別基準を規定し、建築物が良好な街並み形成に資するように誘導し、賑わいづくりを推進したいと伺っている。		

Q・三田市民のマンション管理組合が「マンション管理計画認定制度」の認定を受けるために、三田市として「マンション管理適正化推進計画」を作成してはどうか。

- ・一般社団法人マンション管理業協会の「マンション管理適正評価制度」を積極的に利用できるような推進施策を講じてほしい。
- ・マンション管理組合が他の管理組合との情報交換や交流を目的とした（仮称）三田市マンション管理組合連絡会の発足施策を講じてほしい。

A・三田市では、現時点において、老朽化や管理組合の担い手不足がみられるマンションはないと聞いているが、築後35年以上のマンションが急増することが見込まれることから、今後三田市においてもマンション管理の適正化に向けた取り組みを進め、計画策定の必要性についても検討すると伺っている。

- ・令和4年4月から一般社団法人マンション管理業協会が実施するマンション管理適正評価制度の利用促進については、当協会会員であるマンション管理業者が各マンション管理者等へ制度周知及び利用促進を図っていくと聞いており、三田市としては必要に応じて制度周知等に努めていくと伺っている。
- ・マンション管理組合連絡会の発足については、住民主体の住まいづくりを推進していくうえで有効な取り組みであるため、今後、マンションの管理状況や管理組合の意向等の把握を行いながら発足の支援策等については検討していくと伺っている。

Q 三田市民病院の土地探しに関する調査業務を、補正予算として計上しなければならない緊急性の理由は。

A 令和4年1月7日に開催された「第4回北神・三田地域の急性期医療の確保に関する検討委員会」にて急性期医療確保方策の方向性が示された。同年1月17日に開催された「市民病院あり方特別委員会」において、検討委員会の報告を聞いたところ、「市として事前にできることは速やかに取り組み、特に重要となる新病院の整備候補地などは先行して調査するべきである」との意見が複数の議員から出された。それを受けて、整備候補地調査を先行して実施したものである。
今後重要な要素になる「整備候補地」について、市内で条件が整った土地の状況を把握していない状態では、判断すらできないことから先行して調査したものである。

【事前提出意見・提案についての再質問】

●市民病院について

Q 市民病院は三田市民の病院であり、済生会兵庫県病院は民間の病院である。なぜ三田市民病院が神戸市と三田市の間地点に整備されなければならないのか。

A 現時点ではまだ何も決まっていない状況である。
今後の交渉にあたり三田市内での候補地を調査しておく必要があり、その

	<p>調査を先行して実施することとしたものである。</p> <p>Q 補正予算の可決前に指名競争入札に係る通知を出すことや、また、第5回検討委員会を開催する前に土地探しをするのはおかしいのではないか。</p> <p>A 補正予算可決前に手続きを開始したことに関しては、他の事案でも行われている正当な手続きであり、予算が否決されれば無効となるものである。また、第4回検討委員会で方向性は示されており、第5回目はそのまとめ方の議論がなされたものである。</p> <p>Q 再編統合して新病院を建設すると莫大な費用がかかる。三田市外で建設された場合でも、三田市が費用を負担するのか。</p> <p>A 再編統合については場所も含めまだ決まったものではなく、費用負担等に関しても未定である。</p> <p>【その他の意見】</p> <p>Q ・今回ロシアの軍事侵攻に対して議会より非難決議をだされたことは評価している。三田市には2名のウクライナの方がおられると聞いている。今後、ウクライナからの避難民を受け入れ、三田市のまちづくりに寄与してもらってはどうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・ウクライナは地下壕を避難所に使用している。今後、三田市でも地下壕の整備を議会で提案できないか。 <p>A ・三田市におられるウクライナの方に関しては、市は詳細を把握していない。ウクライナの避難民等に関する相談に関しては専門の窓口を設置し対応している。</p> <ul style="list-style-type: none">・地下壕の整備については貴重な参考意見として受け止める。
--	--

令和4年4月28日

議会改革推進会議委員長 様

上記のとおり、実施いたしましたので報告します。

班長 松岡 信生